



中日病院 名古屋市中区丸の内3の12の3。☎052(961)2491

「最近、薬指と小指がしびれます」
そのような方は肘部管症候群が疑われます。肘の内側で神経が圧迫され、しびれなどが起こる神経障害です。進行すると指が横に閉じづらくなったり、箸を持つなど細かい動作がやりづらくなったりします。

原因はさまざまですが、力仕事や野球による肘の変形性関節症、小児期の骨折、さらには肘を深く曲げスマートフォンを長時間よく使うことも原因になりますので注意が必要です。

肘部管症候群の場合、図のように肘の内側をたたくと薬指や小指にしびれが強くなります。疑わしいと思

肘の内側たたいてチェック

薬指小指のしびれ 肘部管症候群



われる方は、自分の指でトントンとたたいてチェックしてみてください。強いしびれが走る場合は、整形外科を受診することをお勧めします。神経の伝導速度を測る検査や肘、頸椎のエックス線検査にて診断がつくと思います。

治療としてはビタミンB₁₂の内服があります。ただし、しびれがひどい場合や指の細かい動作の障害まで出てきている場合は手術を考慮する必要があります。そういった際は、手外科の医療機関を受診してください。手外科専門医は日本手外科学会ホームページでご覧になれます。
(副院長兼整形外科部長・西塚隆伸)